

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

耐震性の確保を図る整備

【達成状況】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校		22.6
中学校		29.4
高等学校		
特別支援学校		
幼稚園		

【所見】

該当なし

防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

【 所見 】

藤井寺南小学校・道明寺東小学校消防設備改修事業については、計画どおり実施することができた。
児童生徒が多くの時間を過ごす学校施設は、安全・安心に生活する場であるにも関わらず、消防設備の改修が遅れているのが現状である。そのような状況に鑑みて、小・中学校の校舎及び屋内運動場における設備改修を行った。

教育環境の質的な向上を図る整備

【 達成状況 】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

【 所見 】

該当なし

施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【 達成状況 】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

【 所見 】

該当なし

2 事後評価の時期及び方法について

平成20年度に行った道明寺東小学校消防設備改修事業、平成21年度へ繰越して行った藤井寺南小学校消防設備改修事業については、本市教育委員会で事後評価を行い、その結果をホームページにて公表した。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に計画していた事業については計画どおり実施できた。しかし、藤井寺市には耐震性能が基準に満たない学校が多数残っており、それらの耐震化が喫緊の課題となっている。また本市の校舎は建築後40年前後経過しているものが多く、老朽化が著しい状況にあり、耐震化以外の事業についても優先度・緊急性を比較し、実施に向けて取り組むものとする。

施設整備計画 事後評価シート(個別票)

1 計画名称 藤井寺市公立学校施設整備計画

都道府県名	大阪府
市町村名	藤井寺市

2 計画作成主体 藤井寺市

3 計画期間 平成20年度

4 個別事業一覧

この個別票については、計画の変更に伴い取り下げた事業も含めて、施設整備計画に計上したことのある全ての事業を計上すること。

学校名	整備区分	事業番号	事業名	建物区分	構造区分	事業実施の有無	(事業を実施した場合) 竣工年月日	(事業を実施しなかった場合) 実施できなかった理由及び今後の方針	施設整備計画の変更		備考
									事由	変更年月日	
道明寺東小学校		609	大規模改造(法令等)	校舎	R		平成20年9月4日				消防設備改修
藤井寺南小学校		609	大規模改造(法令等)	校舎	R		平成22年1月8日		追加	H21.1.30	消防設備改修
藤井寺南小学校		609	大規模改造(法令等)	屋体	S		平成22年1月8日		追加	H21.1.30	消防設備改修